

～ あきたこまちの出穂期を乗り切る ～

玉川ダムからの用水補給により生活や観光への影響回避！

○玉川ダムでは、少雨により雄物川の流況が悪化したため、6月下旬から8月中旬にかけて総量で約89,000千m³（東京ドーム約72個分）の下流河川への用水補給を行ってきているところです。

また、玉川及び雄物川沿川の利水者による節水（5～20%）も実施されてきました。

その結果、下流河川の流況（雄物川 樺川地点）が安定するとともに、

- ・仙北平野にかんがい用水が供給され、無事に8月上旬の出穂期を乗り切りました。
- ・秋田市約30万人の水道用水が供給されるとともに、五穀豊穡などを願う「竿燈まつり」（のべ約140万人の人出）の水道用水需要にも影響を与えることなく盛大に開催されました。
- ・玉川ダムと連携して下流河川へ放流をしていた田沢湖（仙北市）も一定以上の水位が保たれ、お盆休みや夏休みに人出で賑わう田沢湖の景観や観光への影響も回避されております。

※詳細は別紙のとおりです。

○玉川ダムからの用水補給は玉川水系ダム群(※)として、農業・上水道・工業及び樺川地点での流水の正常な機能の維持に必要な量について連携した対応を継続しております。

(※) 玉川ダムを主とした玉川水系ダム群とは、玉川ダム、鑑畑ダム、田沢湖、夏瀬ダム、神代ダムをいいます。

○玉川ダム管理所では、渇水対策支部（注意体制）を継続中です（玉川ダムの貯水率は平成27年8月21日 9：00時点で約43%です）。

引き続き、皆様の節水へのご協力をお願いいたします。

発表記者会：秋田県政記者会、秋田魁新報社角館支局

問い合わせ先

東北地方整備局 玉川ダム管理所

秋田県仙北市田沢湖玉川字下水無92番地

TEL 0187-49-2170（代表）

管理所長 たかはし じゅん
高橋 淳（内線201）

管理係長 おの かず
小野 一（内線332）

玉川ダムの渇水時用水補給効果：【生活や観光への影響回避】

H27.6月下旬から8月中旬まで東京ドーム約72個分(約89,000千m³)を補給

別紙

